



見る、知る、伝える千葉



創

作

狂

言

第一部

レクチャー&デモンストレーション

かくしだぬき

狂言「隠狸」

シテ/太郎冠者 小笠原 匡
アド/主人 野村 万禄

第二部

創作狂言「やぶしらず」

作・演出/小笠原 匡
制作協力/千葉大学
出 演/小笠原 匡

野村 万禄 加藤 充華
若菜の会 千葉大学学生
狂言体験講座受講者

八幡の闇に挑む

水戸のご老公



平成27年12月13日(日) 14:00開演
千葉県文化会館 小ホール

※駐車台数に限りがありますので、公共の交通機関をご利用ください。

全席自由 2,000円
学生 1,000円
(税込)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催：千葉県文化会館 (公財)千葉県文化振興財団
後援：千葉県・千葉県教育委員会
千葉市・千葉市教育委員会・市川市・市川市教育委員会
運営：見る、知る、伝える千葉～創作狂言～運営委員会
助成：芸術文化振興基金
チラシデザイン：千葉大学法政経学部 1年 川島遼
千葉大学教育学部 1年 矢吹優奈

プレイガイド

インターネット予約 <http://www.cbs.or.jp/>
千葉県文化会館 043-222-0201
千葉県東総文化会館 0479-64-2001



千葉県文化振興財団
facebook

第一部	<p>レクチャー& デモンストレーション</p> <p>講師 小笠原 匡</p>	<p>狂言についての知識や演技方法を、実演を交えながら解りやすく説明します。狂言については、歴史、簡素な舞台の意味などを、演技方法については、道行き（場面が変わるときに用いる）・擬音（効果音、動物の鳴き声などの表現）・小道具（扇の使い方）など狂言の独特な約束事をお話します。</p> <p>今回は特別に、会場の皆様と一緒に「笑い」や「泣き」など喜怒哀楽の表現を楽しく体験していただきます。</p>
	<p>狂言「<small>かくしだぬき</small>隠狸」</p> <p>シテ 太郎冠者 小笠原 匡 アド 主人 野村 万禄</p>	<p>太郎冠者が狸を釣っている（捕っている）という話を聞いた主人は、太郎冠者に本当かと尋ねると、釣ったことがないとウソをつきます。主人は、太郎冠者の狸をあてにして、狸汁を振る舞う案内を出してしまったので、市場で狸を求めてくるよう太郎冠者に命じます。実は昨夜、太郎冠者は大狸を釣っており、市場へ売りに行こうと考えていました。狸を手にした太郎冠者が市場へ出向くと、そこに主人が現れて・・・。</p>
第二部	<p>創作狂言「やぶしらず」</p> <p>小笠原 匡、野村万禄、加藤充華、若菜の会、千葉大学学生、狂言体験講座受講者</p> <p>作・演出 小笠原 匡 制作協力 千葉大学</p>	<p>天下の副将軍水戸光圀（水戸黄門）が、水戸から江戸へ名所旧跡を参拝する道中で、葛飾八幡宮（現在の市川市本八幡）に立ち寄ります。そこで氏子たちより、誰も恐れて近寄らない「八幡の藪知らず」のうわさを耳にしました。</p> <p>入ったら二度と出て来られないという禁断のこの土地に、光圀はあえて足を踏み入れるのでした。</p> <p>果たして、光圀がそこで見たものとは・・・。</p>



作・演出 おがさわら たくし 小笠原 匡 和泉流狂言師

1965年東京生まれ。初世野村萬（文化功労者・芸術院会員・芸団協会長・人間国宝・能楽協会理事長）、故8世野村万蔵、9世野村万蔵に師事。すでに狂言の大曲である「奈須与市語」「三番叟」「釣狐」「金岡」「花子」を抜く。また、新作狂言「鉢かづき」「千葉わらい」「光源氏」等の作・演出を手がける。さらに、能・狂言・文楽・落語・講談・和太鼓という6つのジャンルのコラボレーションをめざした「風流」を主宰して、「刀こぶ」「良忍さん」「石川五右衛門」等を作・演出する。愛知万博開催記念特別公演「ふるさとの四季」や「平成版・阿国歌舞伎」作・演出・主演。

2005年はNHK大河ドラマ「義経」、2006年はNHK金曜時代劇「出雲の阿国」の芸能指導を担当した。2007年には「狂言と鼓童のコラボレーション・蓬莱貴譚」を作・演出する。2013年秋放送NHK朝の連続テレビ小説「ごちそうさん」でも所作指導を担当。現在、萬狂言関西支部代表、重要無形文化財総合指定保持者、(社)日本能楽会会員(公社)能楽協会会員、千葉大学客員教授、和太鼓集団「鼓童」講師。

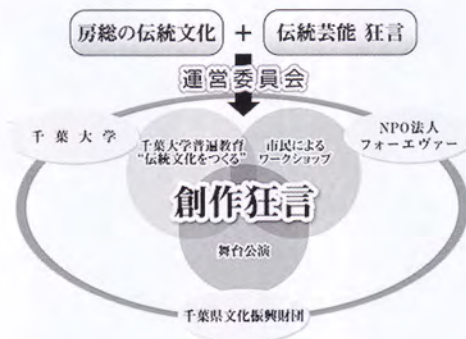
ホームページ <http://www.atelier-oga.com/>

「見る、知る、伝える千葉～創作狂言～」プロジェクト

古くて新しい伝統文化への取り組み

房総に伝えられてきた民話や伝承をもとに、和泉流狂言師小笠原匡、千葉大学、千葉県文化振興財団、市民などで新たに創り上げてきた狂言の舞台です。千葉大学、NPO法人フォーエヴァー、千葉県文化振興財団で運営委員会をつくり運営を行っています。

これまでに「千葉笑い（千葉市）」「羽衣伝承（千葉市）」「鬼来迎（横芝光町）」「ヤマトタケル伝承（千葉県広域）」「八幡の藪知らず（市川市）」を題材に狂言を創作し、上演してきました。



千葉県文化会館交通案内

〒260-8661 千葉市中央区市場町11番2号
TEL043-222-0201 FAX043-227-0763

【JR千葉駅より】

- ・京成バス⑦大学病院ゆき乗車約10分
郷土博物館・千葉県文化会館下車徒歩2分
- ・千葉都市モノレール乗車約6分
県庁前駅下車徒歩約7分

【JR本千葉駅より】

徒歩約10分

